

日本国札幌市とロシア国ノボシビルスク市との 経済交流促進に関する覚書

札幌市とノボシビルスク市は、1990年に姉妹都市提携を結んで以来、幅広い分野における交流を通して友好を深め、信頼関係を築いてきた。今般、これまでの良好な姉妹都市関係を基礎とし、両市の経済交流のさらなる発展を目指し、次のとおり覚書を締結する。

- 1 双方は、経済交流に関する幅広い分野の情報を相互に提供・交換し、両市の交流促進のため、最大限の支援に努める。
- 2 双方は、経済交流に関して、IT、健康医療、バイオ、食、寒冷地技術などを重点分野とし、両市の企業、団体、大学等研究機関の相互交流や知見の共有が円滑に実施されるよう協力する。
- 3 双方は、経済交流団の相互派遣や人材交流事業等の実施、商談機会の創出や共同研究等を通じて、両市企業等の活動が円滑に行われるよう協力する。
- 4 双方の交流を促進するため、本覚書に関する連絡窓口を札幌市経済観光局とノボシビルスク市立シベリア・北海道観光・姉妹都市交流センターとし、具体的な協力事項について協議、推進する。

本覚書は締結した日から効力を生じ、新たな覚書に署名するか、双方のうちいずれかが中止を表明しない限り、効力を有するものとする。

本覚書は、正本一式2通を日本語とロシア語で作成し、双方署名の上、各自1通を保有する。

2021年12月16日

日本国 札幌市長

秋元 克広

秋元克広

ロシア連邦 ノボシビルスク市長

ローコチ・アナトーリー

Loche Anatoly